

(19) 日本国特許庁(JP)

(12) 公開特許公報(A)

(11) 特許出願公開番号

特開2015-139687

(P2015-139687A)

(43) 公開日 平成27年8月3日(2015. 8. 3)

(51) Int.Cl.
A 4 7 J 37/07 (2006.01)

F 1
A 4 7 J 37/07

テーマコード (参考)
4 B 0 4 0

審査請求 未請求 請求項の数 1 書面 (全 4 頁)

(21) 出願番号 特願2014-25874 (P2014-25874)
(22) 出願日 平成26年1月27日 (2014. 1. 27)

(71) 出願人 514038007
川本 弘
鳥取県境港市外江町2626番地1
(72) 発明者 川本 弘
鳥取県境港市外江町2626番地1
Fターム(参考) 4B040 AA04 AB04 AC02 AD04 AE14
CA03 CB03

(54) 【発明の名称】 送風用パイプ付きバーベキューコンロ

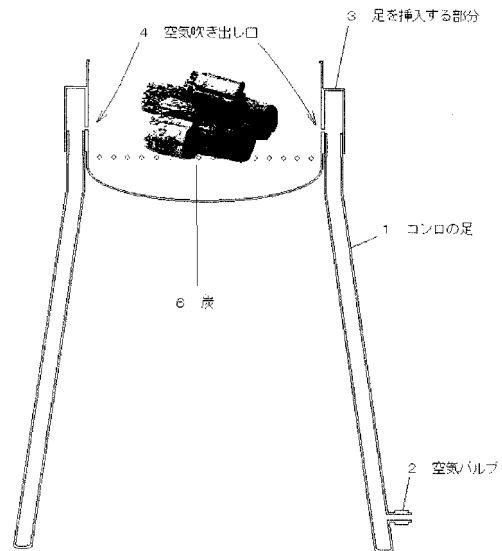
(57) 【要約】

【課題】 炭を使って火を熾すのには時間がかかり、着火剤などを併用してもすぐには火は熾しにくい。また火を熾したあとも、新たに炭を追加した場合、すぐには火が着かず火力が上がるまでに時間がかかる。

本発明は短時間で火を熾すための送風パイプ付きバーベキューコンロを提供する。

【手段】 パイプ状のバーベキューコンロの足に、空気入れ等をつなげることのできるバルブを設け、バーベキューコンロ内に向かって空気を吹き出し、炭の着火、燃焼を促進させる。

【選択図】 図3



【特許請求の範囲】

【請求項 1】

パイプ状のバーベキューコンロの足(1)に空気入れ等をつなげるバルブ(2)を設け、コンロ本体側の、コンロの足を挿入する部分(3)に、空気吹き出し口(4)を設けた送風用パイプ付きバーベキューコンロ。

【発明の詳細な説明】

【技術分野】

【0001】

本発明は、バーベキューコンロで炭火を容易に起こすための送風用のパイプであり、炭火を熾す際にかかる労力を軽減し、火を熾す時間を大幅に短縮するものである。

10

【技術背景】

【0002】

炭火をおこすには着火剤などを用いても、なかなか火が起きにくく時間のかかる作業だった。また、火を熾したあとも炭を追加した場合、すぐには火がつかず、火力が上がるまで時間がかかった。

【先行技術文献】

【0003】

【特許文献1】特開 2011-69595

【特許文献2】特開 2004-97762

【発明の概要】

20

【発明が解決しようとする課題】

【0004】

従来、火を熾すには次のような欠点があった。

(イ)炭火を熾すのに時間がかかる。

(ロ)楽に火を熾すには着火剤などを別に購入しなければならず、余分なコストがかかる。

(ハ)炭を追加すると、追加した炭に火がつくまでは、火力が一時的に下がる。

本発明は、以上の問題点を解決するために発明されたものである。

【課題を解決するための手段】

【0005】

30

パイプ状のバーベキューコンロの足(1)に空気入れ等をつなげるバルブ(2)を設ける。

バーベキューコンロ本体側のコンロの足を挿入する部分を(3)とし、空気吹き出し口(4)を設ける。

以上の構成からなる送風用パイプ。

【発明の効果】

【0006】

本発明を使用することによって、各家庭にある自転車の空気入れや、浮き輪のエアポンプなどで空気を送り、効率的に火を熾することができる。

また、バーベキューコンロ自体に送風パイプの機能を組み込む事で、組立や片付けは従来通りであり、装置自体の紛失も防げる。

40

【図面の簡単な説明】

【0007】

【図1】本発明の送風用パイプの斜視図

【図2】本発明の送風用パイプの使用状態を示す斜視図

【図3】本発明の断面図

【発明を実施するための形態】

【0008】

以下、本発明の実施の形態を説明する。

(イ)バーベキューコンロの足(1)に空気入れ等をつなげることのできるバルブ(2)

50

を設け、コンロ本体の足を挿入する部分を(3)とする。また空気吹き出し口(4)はバーベキューコンロ内に向かって設置されている。

(ロ) 空気入れ等をつなげることができるバルブ(2)に空気入れ(5)をつなぎ空気を送る。

(ニ) 送られた空気は、パイプ状のバーベキューコンロの足(1)の内部を通り、バーベキューコンロの足を挿入する部分(3)の空気吹き出し口(4)より、バーベキューコンロ内部に送り出され、炭の着火、燃焼を促進させる。

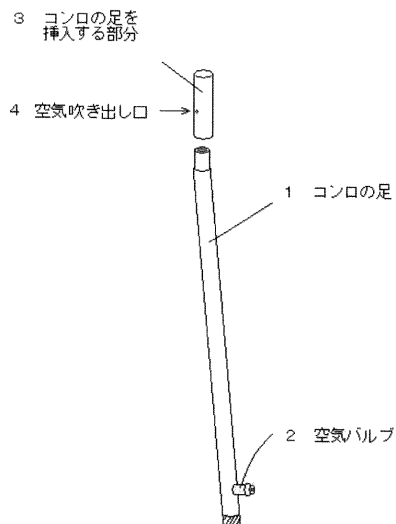
【符号の説明】

【0009】

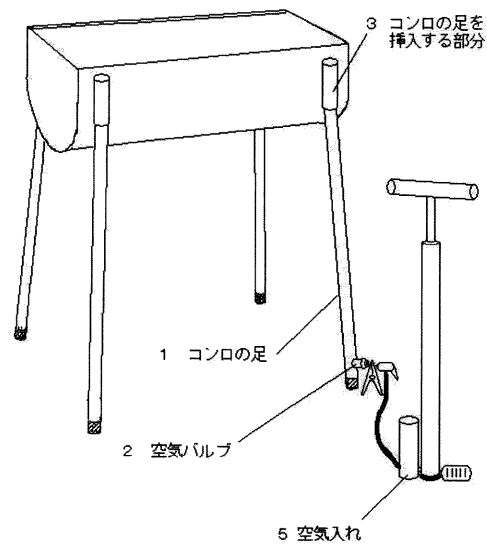
- 1 バーベキューコンロの足
- 2 空気入れをつなぐバルブ
- 3 バーベキューコンロの足を挿入する部分
- 4 空気吹き出し口
- 5 空気入れ
- 6 炭

10

【図1】



【図2】



【 図 3 】

